

浜松西ロータリークラブ週報



世界に希望を生み出そう



2023～2024年度
国際ロータリー会長
ゴードンR.マッキナリー
第2620地区 ガバナー
中村 皇 積

Rotary International D2620 (静岡第5グループ)

事務所 浜松市中央区元城町109-18 〒430-0946
例会場 ホテルコンコルド浜松 例会日 毎週金曜日12:30～13:30
Tel:053-457-1116 Fax:053-455-4614
E-mail : hamamatsu-nishi@ri2620.gr.jp
会長 青木元男 幹事 涓原浩介
クラブ報委員会 木下英也 瀧本健司 竹山定志
鈴木正史 須藤京子

第2176回 Vol.47-No.26 2024/4/3(水) 18:30～20:45(雨)

司会SAA 山本英明君

点鐘 会長 青木元男君

国歌斉唱「君が代」

ロータリーソング 「奉仕の理想」

ソングリーダー 竹村寿文君

ビジター

(浜松南RC) 永田真也君 内藤明彦君 竹内 一君
北原慎介君 野村忠己君 竹下昌臣君
安達浩司君 玉澤伸太郎君 金子邦彦君
尾崎 真君
(浜松中RC) 中山和彦君 三輪久夫君 鈴木とも子君
(浜松RC) 薩川 敏君 田島孝人君 平出茂樹君
北藤拓也君
(パワー浜松RC) 堤 公輝君



出席報告

北野一正君

会員数	総出席	当日出席率
48名	33名	83.33%

(免除者 15名) (事前MU 2名)

会長挨拶 青木元男会長

本日は3クラブ合同の観桜会でございます。多くの会員の方の出席をいただきまして誠にありがとうございます。4月になりまして桜が一気に満開になりました。桜は咲き始めよし、満開は言わずもがな、散る桜もよし、葉桜もまたよしでございます。夜桜の今宵、美味しいお料理とお酒で楽しい観桜会にしたいと思います。花見といえば桜でございますが“偽の客”と書いて「サクラ」といわれる人のいることをご存知かと思ひます。お客を集めるために商売として使われる人々のことでございます。では何故「サクラ」と呼ばれるようになったのでしょうか。諸説ありますが、江戸時代、芝居小屋で役者に声をかける見物人の役で、大根役者にも声を掛けて、それらしく場を盛り上げる役目を果たします。その代わり直ぐにいなくなります。パッと派手に振る舞い知らぬ間にパッと桜が散るが如く消えることから桜になぞらえて「サクラ」と呼ぶようにな



ったそうでございます。

もうひとつ桜に因んだお話しをしたいと思います。桜の花言葉をご存知でしょうか。二つございます。ひとつは「精神の美」と言われております。それはアメリカ合衆国の初代大統領ジョージ・ワシントンが幼少の頃、誤って父が大切にしていた桜の木を切ってしまいました。それを正直に告白したことに由来しております。それではもうひとつの花言葉は女性会員にお聞きしたいと思います。どなたかご存知の方いらっしゃいますでしょうか。それでは西クラブ親睦委員の村上ずぶ子さん、如何でしょうか。その通りでございます。見事な「サクラ」でございました。ありがとうございます。

今宵は桜の花言葉「健全な女性」しとやかな美しさを兼ね備えた多くの女性会員と楽しい観桜会にしたいと思いますのでよろしく願いいたします。

それでは3クラブの益々のご発展とご出席の皆様のご健勝ご多幸を祈念申し上げましてご挨拶といたします。ありがとうございました。

スマイルレポート 山本英明君

◎青木元男 会長 涓原浩介 幹事

浜北RC、浜松ハーモニーRCの皆様、観桜会へようこそお越しくださいました。たくさん飲んでたくさん食べて、春の宴を存分にお楽しみ下さい。本日はよろしくお願い申し上げます。

◎渥美泰一 浜北RC会長 袴田泰孝 浜北RC幹事

今年も3クラブ合同観桜会が開催でき、大変嬉しく思います。西クラブさん大変お世話様です。

◎高部千奈美 浜松ハーモニーRC副会長

小山 太郎 浜松ハーモニーRC幹事

3クラブ合同観桜会開催にあたり改めてロータリアンの友情に感謝いたします。

◎鈴木倫子君

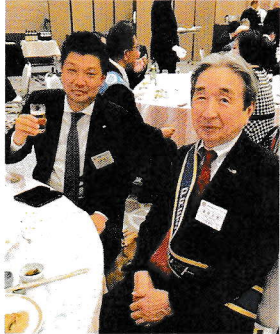
この度、観桜会開催にあたり、息子にお声掛けいただきありがとうございます。沖縄の三線を演奏いたします。どうかよろしく願い申し上げます。



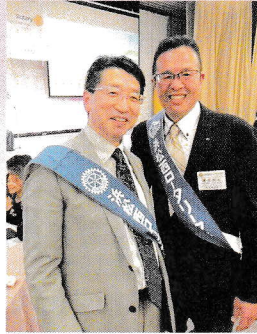
観桜会の司会は
村上すづ子 親睦副委員長と
藤森政勝 親睦委員のお二人



渥美泰一 浜北RC会長の
ご発声で“乾杯”



会長・幹事のお二人



次年度会長・幹事のお二人



三線と三味線の競演



歌と三線の演奏



三味線の演奏



令和6年4月7日(日) 静岡第5グループ奉仕作業を行いました。

～美しい海岸線を次世代に～

防風・防災などの環境面からも松林の重要性を認識していただく中、私たちロータリークラブを中心に各種団体と協力し、浜松市内小中学生とともに防潮堤の北側の黒松の比較的疎らな場所に植樹をし、緑豊かな日本一美しい海岸線を蘇らせることができれば、次世代に対し責任を果たすことができると思います。

私たちは自然環境を守り、育成し、対話をします。そして郷土浜松に生まれ、育った喜びをいつまでも大切にしていきたいと思います。※(趣意書より)



植樹作業



参加された皆さん、お疲れ様でした